

**熊本総合病院地域医療支援協議会における
意見を踏まえた対応状況**

平成 29 年 7 月

構成員の意見	対応状況
<p>休日の患者依頼時に、受け入れてはもらえたが当直医よりいい返事がなかった。 空床状況がわかるシステムが欲しい。</p>	<p>当院は全て受入れ可能としている。 救急カンファレンスや医局会で医師及び部課長に改めて周知した。</p>
<p>八代医療圏からの患者の流入出状況が分かる資料が欲しい。</p>	<p>熊本総合病院の地域別紹介・逆紹介のデータを算出し作成した資料を、翌開催時に配布した。</p>
<p>八代医療圏からの患者流出の対策。</p>	<p>逆紹介の推進のため、院内にポスターを掲示し希望する患者には直接手渡しし説明を行うこととした。 逆紹介率は増加している。</p>
<p>FAX での紹介患者の外来診療予約の要望。</p>	<p>H29 年 5 月より、「FAX による紹介患者の外来診療予約制」を開始した。</p>
<p>当院の 7 : 1 への移行について。(地域の看護師不足対策)</p>	<p>八代看護学校における地元出身者の数は少なく (5~6 名)、熊本市・県北・鹿児島看護学校の訪問を頻繁に行い、更に奨学生を採用し充足を図っている。</p>